2017年06月改訂 第3版
2014年11月改訂 第2版（新記載要領に基づく改正）
2008年08月作成 第1版

医療機器認証番号：220AFBZX00148000号

歯科材料０１　歯科用金属

管理医療機器　　歯科鋳造用銀合金 第１種　　ＪＭＤＮ７０７７７０００

ルビスターホワイト

【禁忌・禁止】
本合金又は類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
該当規格：JIS T6108：2005
「歯科鋳造用銀合金」
種　　類：第１種
形　　状：粒状
原　　理：加熱溶融して鋳造する。

成分・分量

成　分	分　量
銀	75.0%
錫	15.0%
亜鉛	10.0%

物理的性質

液相点	650℃
硬さ	153Hv0.5
引張強さ	294MPa
伸び	2.0%

【使用目的又は効果】
歯科修復物、補綴物又は装置を作製すること。

【使用方法等】
（1）ワックスアップ・埋没・焼却・リング温度
①ワックスアップは、通法に従い行ってください。
②埋没材は、石膏系埋没材を使用してください。
③焼却は、埋没材の取扱説明書等に従い焼却してください。
④鋳造時のリング温度は、ワックス焼却後、炉内で約300℃まで冷却するか、炉外に取り出して約3分間放冷してください。
（2）溶解鋳造
尖鋭な火炎を用いてなるべく短時間で溶解させ、添付のフラックスを少量加え、合金が鏡面状になった時点で直ちに鋳造を行ってください。鋳造直後に水中で急冷しますと合金が脆くなりますので、リングが室温近くまで冷却してから、鋳造体を取り出してください。
（3）研磨
研磨は、通法に従い行ってください。

［使用方法に関連する使用上の注意］
（1）本合金を再溶解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
（2）添付されているフラックス以外の歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】
（1）使用注意
①本合金の鋳造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
③他の合金と混溶しないこと。
④遠心鋳造機の場合、リングを飛ばしたり、溶解合金を飛散させないよう安全な操作で鋳造作業を行うこと。
⑤都市ガスや酸素などを熱源として使用する場合、金属を融解するときの光線から目を保護する為に遮光保護具（遮光メガネ等）を使用すること。
（2）重要な基本的注意
①本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
②本合金又は類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
（3）不具合・有害事象
掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び使用期限等】
［保管方法］
歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者及び製造業者：株式会社ルビー
住　　所：〒582-0005
大阪府柏原市法善寺1丁目13-1
電話番号：072-972-0961
ホームページ：https://www.ruby-dental.jp